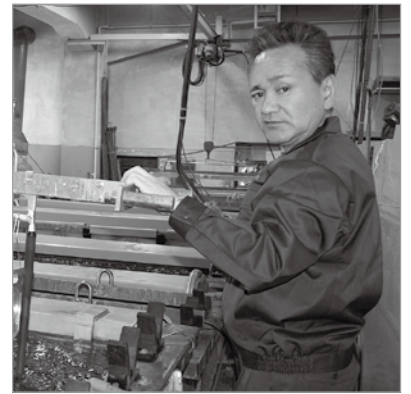


アルミニウム表面処理

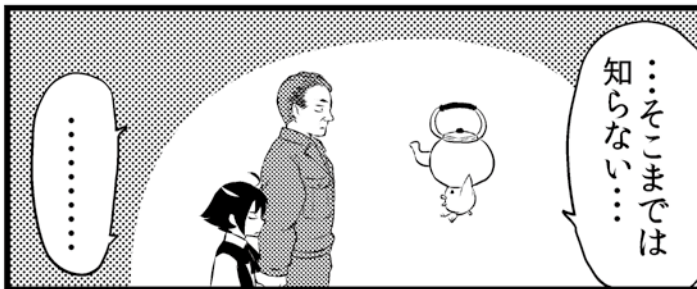
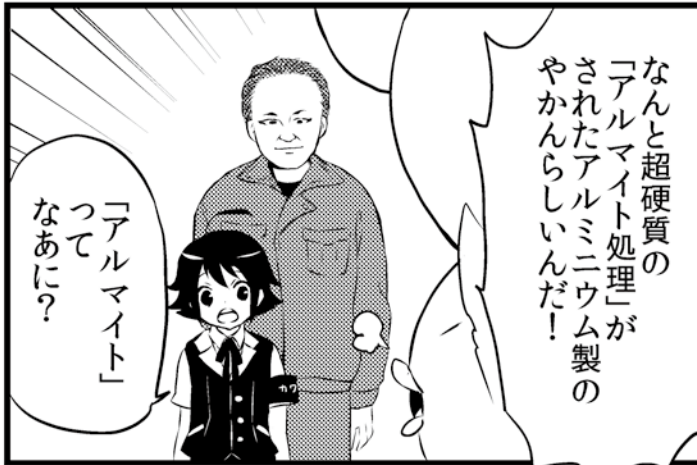
ひょうめんしより

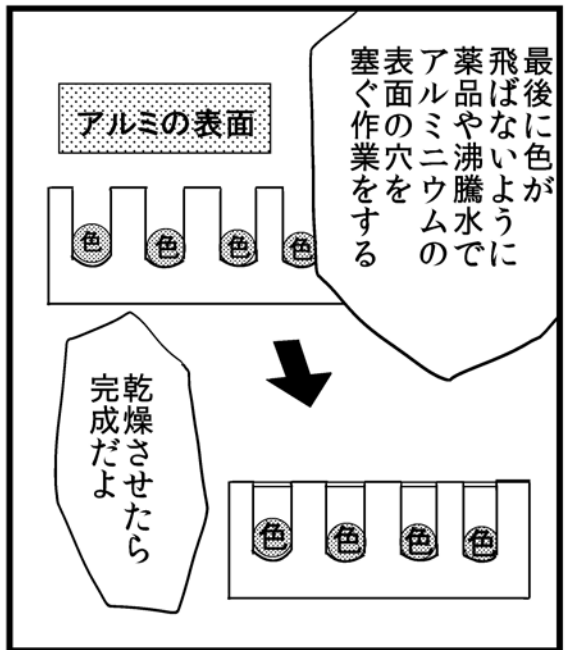
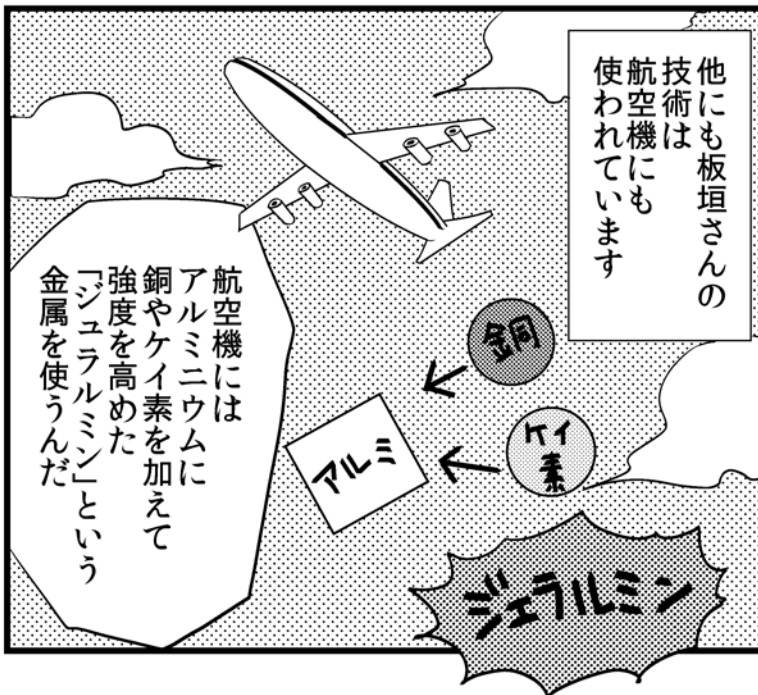
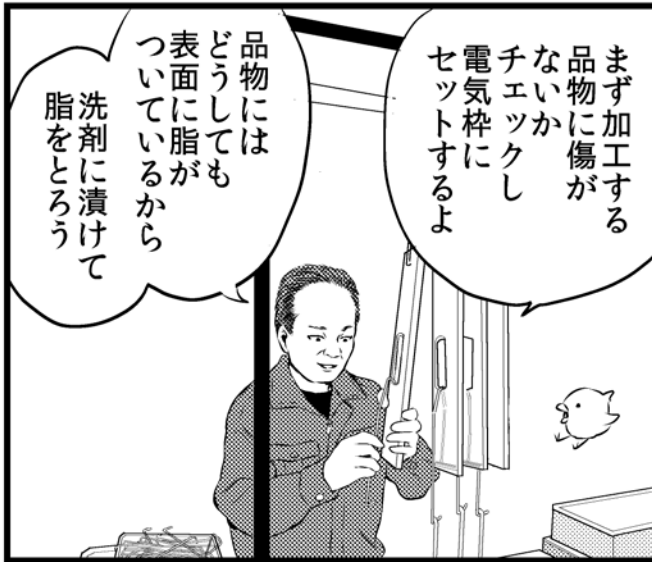
平成
18年度
認定



いたがき りゅういち
板垣 龍一 さん

超硬質鋳造材のアルマイト加工を得意とし、技術と経験を要する厚さや硬度を正確にコントロールする熟練工。



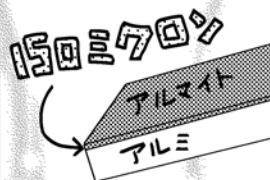


しかしジェラルミンに含まれる銅とケイ素はアルマイトの「酸化皮膜」をつくるのを邪魔する金属です

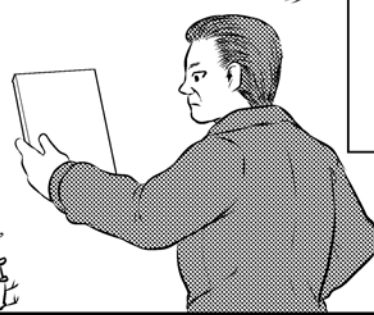
どうやったら厚さのある皮膜を作れるかな？

それまでは3から5ミクロンの厚さの皮膜を付ける技術しかなかったんだって！

板垣さんは独自の研究で150ミクロンまで皮膜をつくる技術を開発し



なんと航空機整備の表面処理加工分野で日本初の高度熟練技術者に認定されました

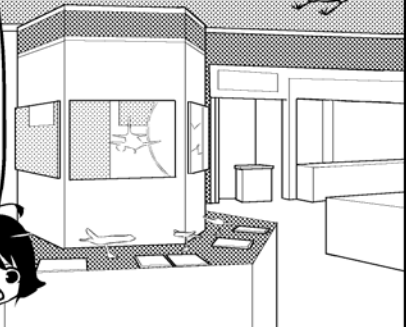


それだけじゃないよ！板垣さんはこの技術で「AMATERAS（アマテラス）」という企業グループと共同製作に参加し

「東京国際航空宇宙産業展 2009」で航空機の部品サンプルを展示したんだよ！

「AMATERAS」って？

AMATERAS



「AMATERAS」は羽田空港がある大田区の中小企業が集まってできたグループだよ

航空関係のお仕事のお依頼が来ても私達は表面処理はできるけど航空機の部品はつくれない

だから部品を作れる会社と協力することで一から全て作り出せるプロジェクトを立ち上げたんだ



その技術が認められ航空宇宙産業の品質マネジメント規格「JISQ9100」を取得しました

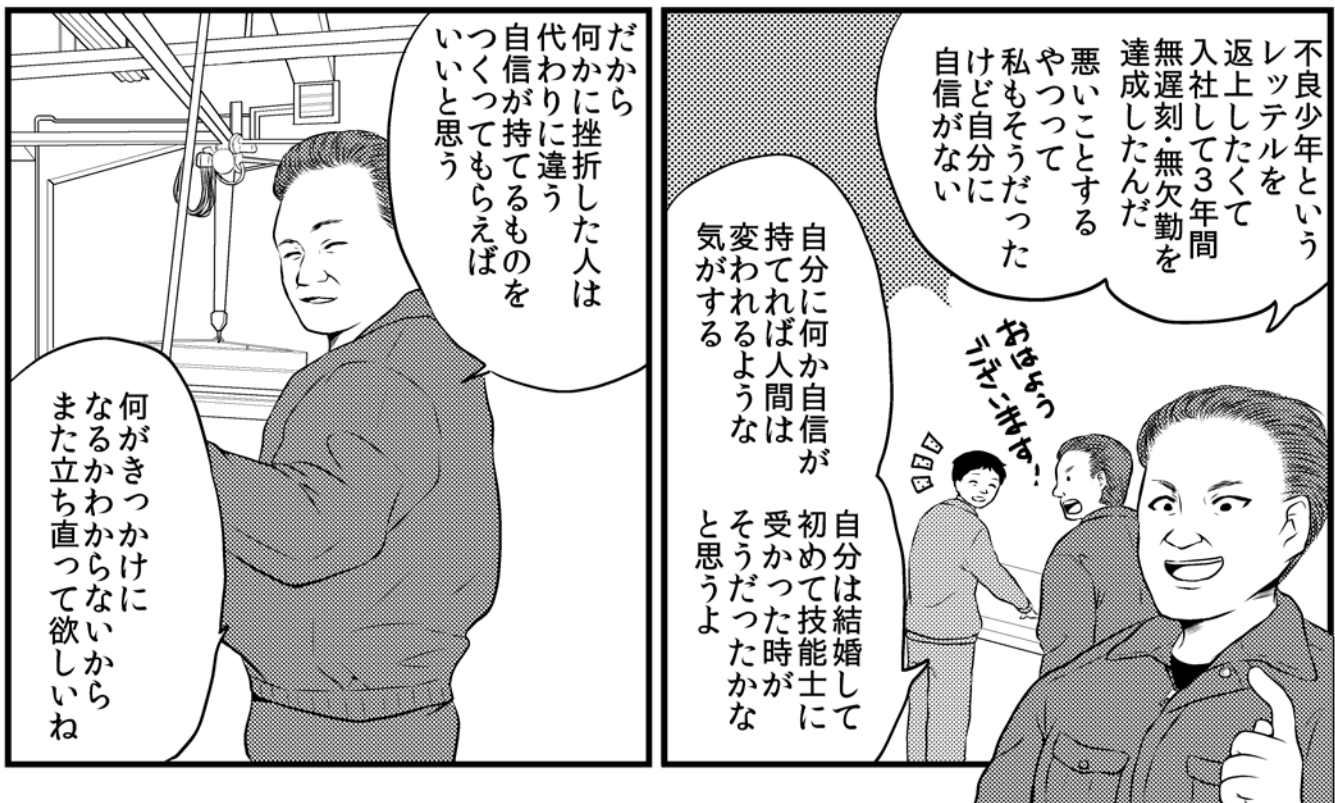
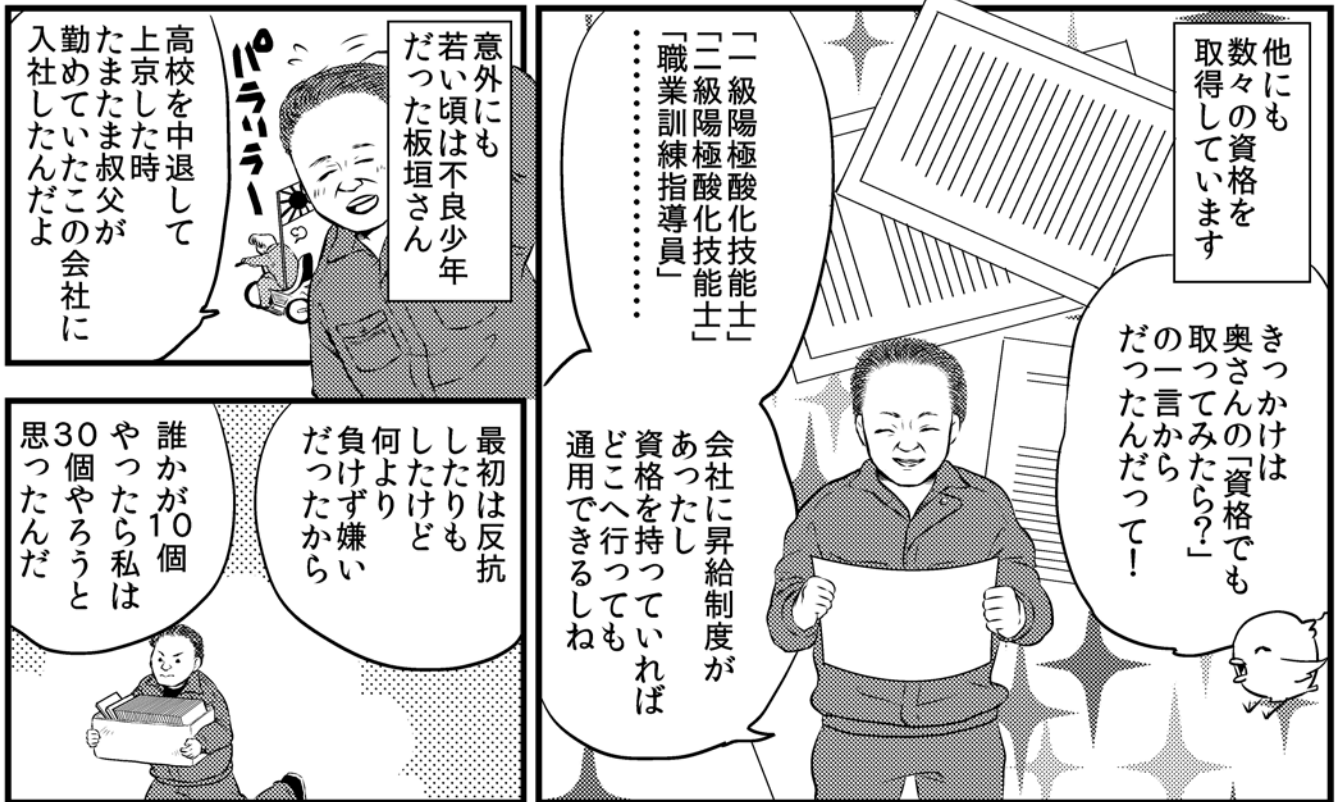
航空機を作るには人の命が関わるからとっても高い信頼性と精度が求められる

「JISQ9100」はそんな中でも私達の技術力を認めようって意味の規格だよ

この規格を得ることができた企業は日本でも極わずか…とつても名誉なことなんだよ

すごい！板垣さんの技術は大空も飛べちゃうんだね！





●住所／川崎市中原区在住
元電化皮膜工業株式会社勤務